● | | 男女共同参画の視点

活用してください 男女共同参画センター

市では、性別にかかわらず皆さんが活躍できる社会づくりを 目指すための拠点として、ボンベルタ成田アネックス館に男女 共同参画センターを設置しています。

センターでは、男女共同参画に関する講座などを開催するほ か、団体や個人への部屋の貸し出しを行っています。各部屋は、 会議やイベントをはじめ、さまざまな活動に利用できます。利 用には事前の登録が必要です。

開館時間=午前9時~午後9時(午後5時以降に利用がない場合 は午後7時まで)

休館日=12月29日~1月3日

設備=マイク、スクリーン、プロジェクター、ホワイトボード など

利用料(1時間当たり)

	午前9時~午後5時	午後5時~午後9時
会議室(50人)	220円	270円
活動室(20人)	110円	130円
多目的室(6人)	50円	60円

*冷暖房を利用する期間(6月1日~9月30日、11月1日~3月31日)は、 40パーセントの割増料金がかかります

誰でも自由に利用することができるミーティング室もありま すので、足を運んでみてください。

※開館時間が変更となる場合があります。くわしくは市民協働 課(☎20-1507) または市ホームページ(https://www.cit y.narita.chiba.jp/environment/page104000.html)

→ ⑤ 消費生活相談Q&A

キャンプ用品を 安全に使用するポイントは

▼ソーシャルディスタンスを保つことのできるレジャーと して、家族でのキャンプやアウトドアクッキングを楽し もうと思っています。しかし、ガスカートリッジの取り付け不 良によるガス漏れや破裂・引火などのニュースを耳にしたこと があり、不安です。安全に使用するために注意点することはあ りますか。

★カートリッジガスコンロやガストーチなどで使用するガ スカートリッジ(アウトドアボンベ・カセットボンベ)は、 機器との接続不良や加熱が原因で破裂・引火などを引き起こ し、やけどにつながる恐れがあります。換気が不十分な中でポー タブルストーブやランタンなどを使用すると一酸化炭素中毒な どの重篤な被害が発生する原因となります。キャンプ用品は取 り扱いを間違えると危険ですので、取扱説明書をきちんと読ん で正しく使いましょう。

安全に使用するポイント

- ○燃料が漏れ、引火する可能性があるので、部品の汚れや劣化 がないか使用前に機器の点検をする
- ○ガス漏れや火災の危険があるため、取扱説明書を読み指定さ れた燃料を正しく接続する

- ○たき火やコンロ・ストーブ・ランタンなどは、テント内など ではなく、屋外の風通しの良い場所で使用し、一酸化炭素 中毒にならないよう注意する
- ○放射熱によりカートリッジが加熱され、破裂する恐れがある ので、大きすぎる鍋などは使用しない
- ○直射日光で高温になる車内や炎天下の砂浜、河原などにガス カートリッジを放置しない
- ○完全に使い切ってから、風通しの良い屋外でガス抜きをし、 空になったら、カセットコンロ用ガスボンベは金物・陶磁 器・ガラス類(黄色の指定袋)として、大きなガスボンベは 販売店またはメーカーの指示に従って廃棄する

不安に思った場合やトラブルになったら消費生活センターに 相談してください。

※くわしくは同センター(☎23-1161)へ。

